

新宮木協コミュニケーション誌

No.124 1/1



新宮

# 木協だより

2010年(平成22年)

(昭和37年12月10日創刊)

発行/新宮木材協同組合 総務委員会  
〒647-0025 新宮市あけぼの4番64号  
TEL. 0735-22-6105(代)  
FAX. 0735-22-6107

URL:<http://www.shingumokkyo.com> e-mail:[s-mokkyo@shingumokkyo.com](mailto:s-mokkyo@shingumokkyo.com)



紀南木材新緑会 創立50周年記念 懇親会  
歴代会長並びにOBの方々と現会員

## 新春初市

1月16日(土)

本年もよろしくお願ひ申し上げます。

平成二十二年 元旦

ホームページ随時更新中

新宮木材協同組合

検索



# 新年に寄せて

## 新宮木材協同組合

理事長 玉置 研二

十代のときに聴いた音楽はその人の一生の音楽になるといわれているそうです。

私の場合もそうです。深夜放送のラジオから聞こえてくる洋楽ポップスに聞き入っていました。

その中にティンカーベルズフェアリーダストというグループが歌った邦題「誓いのフーガ」という曲があります。パッパのフーガに歌詞をつけた歌で原題は

「Twenty-Ten」

訳せばそのズバリ「西暦二〇一〇年」です。今となつてはその内容がどういふものかは知る由もありませんが、当時、中学生であった私には二〇一〇年が遠い未来

としてしか感じていませんでした。しかし今年がその二〇一〇年です。いい遅れましたが

あけまして

おめでと〜いございます

旧年中は組合の活動にひとかたならぬご協力、ご指導を賜りありがとうございました。本年もどうぞよろしくお申し込み申し上げます。

二一世紀になって十年目の年を迎えたわけですが私たちの業界にとっては決して順風満帆ではありません。順風満帆どころか二〇〇九年の後半からはより一層厳しい社会状況となつていきます。この厳しい状況

は私たちの努力でどうなるという性質のものではありませんが一人一人の発想や努力と皆さんの団結、協力で

光明が見えてこないとも限りません。木協がその力添えになれば幸甚です。どんなことでもかまいません、何かありましたら事務局にお申し付けください。

正月早々です。暗い話はこれくらいにしておきましょう。

さて、昨年は紀南木材新緑会の創立五十周年でした。いくつかの記念行事を新緑会の手で行いましたが、その内十一月に行われた記念懇親会での速水祥久会長の挨拶はすばらしいものでしたがその一節に「この厳しい状況の間は来るべき時代への充電、次へのステップにした」という内容の言葉を同業者の話として紹介していました。この言葉にはドキッとしました。厳しい状況の中でつい弱気になりがちですが何事も前向きにプラス思考

で行かなければということ。を若手の代表である新緑会から教えてもらった気がしました。

それ以外でも最近若い人たちから学ぶことが多いような気がしています。木協の組合員も若い方々が増えてきていますが中堅やベテランの方々も経験、知識と若手の斬新な発想、アイデア、行動力を双方が素直に受け入れることがこれからの木協、木材界をいい方向に進めていく原動力になると信じています。

総会の際に挨拶でも申しましたが『過去の栄光を懐かしむよりも未来への希望を語れる木協でありたい』と思つていきます。ぜひ皆様方のより一層のご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます。最後にになりましたが今年一年も組合員とご家族、従業員の皆様が健康で益々発展されることをお祈りして新年のご挨拶とさせていただきます。

## 謹賀新年

本年もよろしくお願ひ申し上げます

組合員一同



註 冒頭にご紹介した「誓いのフーガ」は一九六八年日本でヒットしたイギリスの音楽です。グループ名のティンカーベルはピーターパンに出てくる妖精の名前、その妖精の振る杖の先から飛び散る魔法の粉がフェアリーダスト(妖精の粉)です。曲は皆様ご存知のとおり。曲もグループ名も美しいので手に入ればお正月にふさわしいので一聴をお奨めしますが入手困難でしょうからパッパのフーガを聴いて静かなお正月を過ごすのもいいのではないのでしょうか。

## (株)新宮原木市場

### 第四十四期

#### 定時株主総会

八月二十八日、新宮木材会館に於いて(株)新宮原木市場の第四十四期定時株主総会が開催され、提出議案はすべて原案通り承認可決されました。

#### 第一号

第四十四期貸借対照表、損益計算書及び損失処理案承認の件

#### 第二号

自己株式取得の件

## 越井木材工業(株)

### 製品納入報告

平成二十一年八月より新宮市役所、熊野川町森林組合協力の下、製材業者に向けてコシイスーパーサーモ用の3m、並びに4mの製品納入を募集しました。新規事業であり、集材や梱包などの問題で難航しておりましたが、4mの製品に関しては現在安定した枚数を毎月納入できるようにになりました。現在三

mの材は不定期ではございますが、4mと併せて納品しております。業界大変厳しい中、一つの可能性として現在も模索中でございます。今後とも皆様の尚一層のご協力をお願い申し上げます。

## JAS制度勉強会

十二月二日(水)午後六時、和歌山県林業振興課主催の標記勉強会が参加者二十二名で行われ、講師に和歌山県木材協同組合連合会の高井専務をお招きして説明が行なわれました。申請方法や費用等詳細な説明が行われた後、今後の第四号特例の見直しに伴ないJASが必要になる時代が来るかもしれないと述べられました。その後、質疑応答にて、多くの聴講者から、「ありがたいは欠点材なのか?」「天然乾燥による含水率二〇%以下の製品は乾燥材扱いとなるのか?」等専門的な質問がなされ、高井氏は丁寧に回答しておられました。若手の方々の熱心な質問の様子には次世代の生き残りをかけた木材業界の厳しい現状を見るとともに若いエネルギーを肌で感じ取る事が出来ました。

## 木材副産物を取り巻く現状

紀南木材副製品(株) 代表取締役社長 三島 正人

アラブ首長国連邦(UAE)ドバイ首長国の信用不安をきっかけとした欧州株の急落を受けた東京市場では、日経平均株価が3000円を超え大幅下落となり、アジアの株式相場も前面安となった。円相場も一時、1ドル84円に急騰、回復基調にあった企業業績への逆風も強まっております。(十一月二十八日現在)政権交代の影響を受けて国内のみならず海外に広がっているゼネコンは業績の悪化が懸念されておりましたが、信用不安はドバイ政府系開発会社発注の不動産関連工事だけでなく、政府発注の鉄道工事などでも工事代金の回収問題が長引く可能性があり、大手ゼネコン四社におきましても業績不振れ懸念が強まっております。

紀南木材副製品、第二九期(平成二十一年九月)も株主様また、タオ熊野協同組合の

組合員のご協力により黒字で決算を終えることができました。政権交代による公共工事の凍結の影響をすでに受けており、またさらなる削減など、二〇期はかなり厳しい状況になると予想しております。パーク堆肥の新たな販売先は増え、農業・園芸向けのバラ販売数は増えていくものの、公共工事の道路法面緑化や造園工事向けの袋詰販売数をみれば昨年比2割減の22万1959袋にとどまりました。しかしながら住宅着工数十一月連続昨年同月比減となる住宅産業界の冷え込みの波に乗せられ、製材工場の生産調整に伴いパークの発生も激減しており、販売数は減っているものの受け入れ数量が激減しているのが、在庫数量も減っているのが現状であり、現在北

越紀州製紙のバイオマスボイラー向けの燃料供給もストップしております。住宅産業、二十二年度もさらに落ち

込むだろうと予測されており、今後少なくなる原料においていかに付加価値の高い商品を生産するか。現在、和歌山県・新宮市とタイアップし雲取温泉・さつき温泉のパウダーボイラーへの燃料供給としてパークパウダー製造施設を検討しております。(絶乾で年間500トン)景気の回復、しばらくは望めそうにありません。待っているあまり変わらないう方向に進むばかり、かと言って無謀につき進むも問題ある時勢、厳しい状況下役員一同収支の改善、借入金返済の返済、販売先の開拓等、真剣に取り組んでおります。今後も皆さまのご協力の程よろしくお願ひ致します。皆さま個々の事業所がますますのご発展を祈願いたします。



# 研修旅行

株西村木材店 工場見学

平成二十一年十一月十三日(金) 紀南流域林業活性化センター主催にて参加者二十六名(内木協関係者十一名)で行われました。午後二時三〇分、(株)西村木材店に到着。代表取締役 西村仁雄社長による説明がおこなわれ引続き松本保幸工場長から工場内の説明を受けました。丸太の選別にはじまり、皮剥ぎ、加工、乾燥に到るまでウンウェイ方式が徹底され、特に乾燥機に於いては高周波を用い、七十二時間という短時間で乾燥を行なうという工夫をされておりました。工場内では、運搬、検品、乾燥機を担当する人間以外は見かける事はなくノーマン方式を採用しておりました。一日二〇〇〇本、年間八万m<sup>3</sup>を製材するという工程は目を見張るものがあり、高音を立てて柱が飛ぶがごとく流れる様は圧巻の一言で



した。工場内では、紀和製材の谷畑光彦社長が積極的に工場長に質問し、工場長はその都度丁寧な回答を行っておりました。事務所に戻った我々は、再び西村社長との質疑応答に入り、晃栄林業(株)の濱口千穂取締役や(株)山一木材の瀬古伸一郎社長が素材生産業の立場で、又、製材業の立場からも様々な質問がなされ、その質問に西村社長は詳細に回答していただきました。午後三時に終了し、帰りの車内ではそれぞれの感じたことを話し合い盛況のうちに新宮へと到着いたしました。

## 参加者(総務委員)の感想 製材業の立場から

まず、原木を確保すること考えると、近隣の製材工場はどのように対処するのか、不安的要素が多々あるでしょう。今後原木を確保する必要があるから単価が高騰するのではないでしょうか。又、製品の販売についても納入先が全量を納めさせてくれれば問題は無いですが製品の受け入が少なくなればその製品の販売先を捜さなければなりません。その場合、単価を下げなければ売りさばけないのではないかと思われます。今まで普通の製材工場が市場等に出して単価等適性に販売していたものが製品が大量に市場に出てくることにより値崩れを起さないか心配でたまりません。(総務委員長 岡崎 武人)

## 素材生産業の立場より

土場に丸太が山積みになつていての想像していましたが、それほどではないことから到着した丸太をどンドン挽いていたのだらうと想像しました。山土場が狭い

ことが理由で、寸検が困難になる事が直販のネックであることから工場で径級を計りながら選木するシステムは驚愕で川上としては最高のシステムであり大きなメリットです。それにしても製品にありくい材が無く、このことの解決が当地域の一番にして永遠の課題ではないかと改めて感じました。(総務副委員長 瀬古 伸一郎)

## 住宅産業の立場から

蒸気式・高周波複合乾燥施設は、生産過程で発生する樹皮・プレナーくずなどを木質バイオマス燃料として活用することによって産廃費用や燃料費などを抑え低コスト化にも力を入れていいるなと感じました。丸太から製品になるまでの品質確保が出来る為、安定供給・低価格販売で大ロット販売にも対応する工場であると思います。中小企業はネットワークを広げて同業者や他業者と連携して新しいビジネスチャンスを探ることが急務であります。「安心、安全な製材品の供給」を第一義に製材工場の果たす役割を認識し、エ

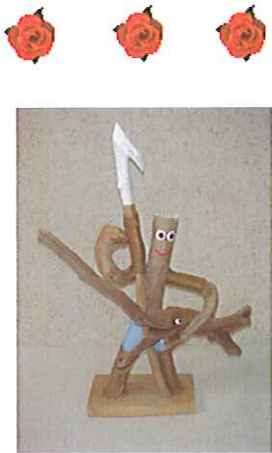
ンドユーザーである消費者に届くまでをトータルに考えて行きたいと心を新たに致しました。(総務委員 速水 洋平)

## 一般的見地から

木協の研修旅行の一環という事で参加させていただきました。西村木材店様に於かれましては事務所、あるいは現場で、懇切丁寧な御説明を賜り感謝の上なく存じております。約一万二千坪の土地に約三千坪の建屋七十人の従業員、大規模なバイオマス乾燥機等々従来の内地材製材所では考えられなかった規模のメリットを追求する設備です。雇用面をはじめ当面は地域経済に大いなる貢献があるでしょう。そして当分は仕入面、販売面でプライスリーダーたらんとするでしょう。当然のことです。自助によって長く続けていってほしい思いはありますが、願わくば常住川中(島)の戦いを仕掛けることなく中小零細型の多い製材工場とうまく“すみ分け”に意を注いでいってほしいものです。(総務委員 瀬古 穰)

第三十二回児童生徒  
木工工作コンクール

平成二十一年十月三日、四日の両日、児童生徒木工工作コンクールを開催致しました。二日間で約三百五十人の来場者を迎え盛大に執り行いました。本展では五五七点の木工作品を展示し、馬込さん・箱木君は二年連続の受賞となりました。上位三点は、大阪府で行われる全国大会に出品する予定です。木工展に協賛いただいた各団体の方々、各小中学校の先生方、その他お世話になった皆様方に厚くお礼申し上げます。  
(江崎 大晃)



知事賞  
作品名 『かじきとつたぞ』  
太地小学校2年  
塚 勇一朗



新宮市長賞  
作品名 『木彫りカップ』  
光洋中学校3年  
馬込 志保美



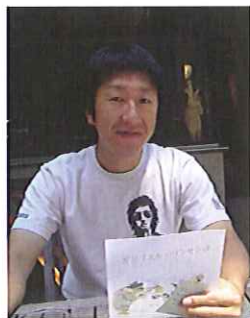
新宮木材協同組合理事長賞  
作品名 『はと』  
神内小学校6年  
箱木 翔

三代目登場!

野地木材工業(株)

のじ のぶたか  
野地 伸卓さん

(30才)



会社概要

1963年 熊野市井戸町にて野地久弥(祖父)が、野地製材所を創業。洗濯機の梱包用材の製材が主であった。1993年 野地木材工業株式会社として法人化し、野地洋正が代表取締役役に就任し現在にいたる。現在、洗濯機の梱包用材は製造していない。

横 顔

祖父が始めた野地製材所は、当初梱包用材という製品に付加価値のつけづらい、いわば製材品の中でも最も低価格帯の製品を作っていました。その後、「これではダメだ」ということで、現在の社長、野地洋正(父)が「製品にもっと付加価値を」というコンセプトのもと、機械設備を導入し新しい市場を開拓していきました。そして、これからの時代「付加価値が溢れる時代」に突入して行く中で、当社としても他社との差別化及び、現在ある製品の付加価値を超越したサービスを提供していかなければならないと考えています。木材だけを売るのではなく、「木材+木材活用サポートサービスを提供」というコンセプトに切り替えていく時期であると私は考えます。

出張

木工教室

紀南木材新緑会では、新宮市内の六年生を対象に、木のぬくもりに触れ、木に親しんでもらうことを目的として、出張木工教室をそれぞれの学校で開催しております。後期日程も無事終了しました。

去年からは東牟婁振興局林務課と共同で、串本・古座方面にも出張を行ない好評を博しております。遠方での出張木工教室は距離がありますが、作品が完成した時の子供達の笑顔を見るにつけ、参加して良かったと毎回感じています。今後も多くのみなさんに親しんでいただけたらと思うので、思っております。

(速水 洋平)



作製風景

写真で振り返る

紀南木材新緑会五十周年記念事業



木霊塔除幕  
(木霊塔建立供養式事業)



新緑会所有山林にて  
(所有林間伐事業)



木造り音頭  
(木霊塔建立供養式事業)



会長挨拶  
(50周年記念懇親会事業)



50周年記念誌「はばたく」の発行  
(50周年記念誌作成事業)

新緑会五十周年事業報告

新緑会五十周年事業が後述の懇親会を持ちまして無事終了しました。既に前回の報告において終了した所有林間伐事業を除く各担当より報告をさせて頂き、皆様方のご支援・ご協力、誠に有難うございました。

(速水 祥久)

② 懇親会

平成二十一年十一月十四日(土) 会員、賛助、OB計二十九名参加の下、養老館にて懇親会が盛大に行われました。記念誌を配布し、歴代会長のお話に耳を傾け、大いに盛り上がりました。祝電を頂いた関係者の方々、参加者、ご祝儀等頂きました方々、本会にご協力賜りました全ての皆様にお礼申し上げます。

(板谷 貴史)

① 木霊塔の献木

十月十五日、木霊塔建立供養式が無事終了いたしました。一週間前に台風の影響で文字がにじむなどのトラブルもございましたが、会員・木協の協力と天候に恵まれた事もあり立派な木霊塔が献木できた事は実に喜ばしい限りです。

(瀬古 伸一郎)

③ 記念誌の発行

十一月十四日、記念誌「はばたく」が発行され、前述の懇親会にて配布致しました。完成まで到りました事は、諸先輩方、木協、業者のご協力の賜です。本当にありがとうございます。

(江崎 大晃)

### パソコン通信

(第1回)

#### 「パソコンにも労働安全衛生管理を」

木材を生業とする皆様には、刃物等を使用する機会が多々あり、その為、事故による「まさか」の事態を避ける為、労働安全を徹底していることと思います。

現在パソコンは、文書作成にはじまり、銀行振込、会計処理等様々な用途で使用されています。もし、このパソコンが全く動かなくなった(破損した)場合どうなることでしょうか。取引先とのメールが全て消え、保存した見積書・請求書のファイルがなくなり、銀行口座の振込設定を一からやり直すという作業が待っています。もちろん、

専門の業者にお問い合わせすれば復元は可能ですが、十数万円前後の費用がかかります。かなりの時間が必要となります。パソコンも、少しの行動で「破損」という「まさか」の事故を防止、事故の被害を縮小させることができます。そのための方法を今回は、いくつか上げさせて頂きます。



#### ① バックアップをこまめにとりましょう。

面倒かもしれませんが、この作業が一番効果的で、費用も少なく済みませす。現在は、

大容量のUSBメモリや外付けのハードディスク(写真左)が安価で購入でき、以前ならフロッピーディスク数十枚に分けて保存しなければならぬデータも一括で収納できるようになりました。



#### ② 必要なパスワードはメモを取りバックアップディスク等とひとまとめに

パソコンでインターネットを利用する(銀行振込等)を行なう場合、アカウント(名称)とパスワード(暗号)を入力しなければなりません。普段使っているものならば問題がないのですが、めったに使わない(メールの設

定)等は再設定する際アカウントやパスワードを忘れてしまっている場合が多々あります。メモ又は印刷を行ない購入した際に付属されているバックアップディスク(CD・DVD)等と一まとめにしておきましょう。

#### ③ コンセントは電気の逆流を防ぐ(雷ガード機能搭載)ものにしませう。

パソコンが壊れる原因の一つに「雷」による電気の逆流があります。これを防止する為には、電源を切った後、毎回コンセントを抜くのが一番ですがどうしても忘れてしまう場合があります。前述の機能のついたコンセントならばパソコンへの逆流を防ぐことが出来ます。一、〇〇〇円前後の価格で購入可能ですので是非。



#### ④ もし、パソコンを濡らしてしまった場合

電源が問題なくついている場合は、シャットダウンを即座に行ない、電源が落ちた場合はコンセントを抜き、水を拭き取ります。その後、一日は電源をつけないで下さい。急いで電源をつけると、漏電を起し、せつかく直るはずだったパソコンをダメにしてしまいます。

ハード(パソコン本体)破損は、時間と費用が多くなります。少しの間で最悪の状態を回避する為、右の行動で予防するように心がけて下さい。  
又、その他の不具合が生じて故障かどうかの判断が難しい場合もあると思います。その際は、お気軽に事務局までお申し付け下さい。

(事務局 糸川)

## 速水御舟の「炎舞」と人間像

山中 清澄

速水御舟の名を聞くと多くの人が思い浮かべる絵は『炎舞』(写真左上)であり、『名樹散椿』(写真右下)である。

『炎舞』は焚火のぬくもりが感じられそうな幻想性をおびた美の世界があり、『名樹散椿』は琳派風の装飾感の上に誕生した。近代花鳥画の傑作で『炎舞』とともに重要文化財に指定されている。今回の木協だよりの課題として速水御舟の『炎舞』と人間像を選んだ。

山種美術館へ赴いたのは何時だったか日記帳を振り



返って見る。昭和五十八年六月十七日深川、新木場の得意先を巡り最後に訪問した大東木材でこれからどちらへと聞かれ、高ぶる気持押さえ切れず山種美術館と咄嗟に出してしまった。一瞬私の顔を見ましたが、いきましようお好なんですお送りしますからと茅場町まで案内していた

九階の館内に入ると作品保存に配慮して湿度六十%照度を下げ室内は薄暗く感じた。展示作品には言いようのない感動があり鮮麗な彩色に我を忘れていた。その瞬時、背筋に戦慄が走

る、作品『炎舞』である。周囲には誰もいない逃げだしたい衝動にかられた。

カマドの横壁に貼られた火炎を背にした不動明王のお札を見て育った子供心の恐怖心が一瞬よみがえったのでしようか。

夜気の中に高々と燃え上がりうつろい変化する火炎の色、その後ろにひろがる漆黒の闇に映ずる炎の色調の微妙な変化、その炎にまつわり恍惚と舞い戯れる彩りもあざやかな蛾の姿には我々の煩悩の心といった仏教の教えを感じることもできる。火炎の表現は仏画的で御舟の宗教観、文学性が強く感じられる。この作品は御舟を象徴する作品である。

御舟が生まれたのは明治二十七年八月二日当時の東京市浅草でした。絵のうまかった御舟が小学校を卒業すると近くに住む松本楓湖(ふうこ)の画塾に入門したのは十三歳のときです。御舟はこの画塾時代に先輩と同輩から絵画製作上大切なことをふたつ学んだ。自分で対象をよく観察して自分なりに考

えてそれを表現するという己れの実感に裏づけられた写真の道である。もうひとつは、「君の絵は理想化するところが強く君は絵を作りすぎる。爛漫の梅にも虫食いもあればやにもあろう」と批判された。御舟はこの言葉から自分が理想化する気持が強い

がそうではなく真を掴まなければならぬと悟ったのである。また先輩同輩仲間にも恵まれ、若いだけに高邁な理想に燃え盛る研究精神は高まり、おたがい鼓舞しあつた。先輩である今村紫紅は若い彼らに大いに滋養を与えたようだ。「日本画なんてこんな固まってしまったんでは仕方ありません、兎に角破壊するんだ。出来上ってしまったものはどうしても一度打ち砕さなくちゃ駄目だ。そうすると誰かが又建設するだろう。僕が壊すから君達建設してくれ給え」という言葉は御舟の心深くにいつまでものこった。

精密描写に入りかかった大正八年三月上京中に市電にひかれ左足を切断する大怪我をした。電車と電車に挟まれ忽ち電車が数珠つなぎ

になつてしまった。それを見てそこへ倒れている御舟が電車を出せといった。轢かれた当人が電車を出せと言ったんですから画家としても並一通りの作家でない(小林古径談)どんな事があっても怯むことなく屈することのない強固な意志の人であった。

この後の御舟の細密描写は現実を徹底的に凝視してものの本質をつかみとろうとする態度がおのずとあらわれ「作っては壊し作っては壊し」の作業を展開して洛外六題、京の舞妓、炎舞、名樹散椿等の御舟の代表作が生み出されたのである。





「本の紹介」

生誕百年・

世界のクロサワ

評伝 黒澤明

堀川弘道(ひろみち)著

名作「七人の侍」(一九五四)は時代を戦国時代にまで広げ、乱世の時代に野盗群を防ぐため浪人達を雇った村があったという話にしようという事で、黒澤組(黒澤明、橋本忍(しのぶ)、小国英雄)は立ち上った。シナリオチームは想を練る。“場所”熱海の「水口園(みなぐちえん)に籠(こも)ってシナリオを書き出した。橋本忍が第一稿を担当し、それを基にクロさんと橋本が根本的に書き直し、二人の書いたシーンの善し悪し、採用の判定は小国英雄がやるという事で、二人は別々の部屋に籠

って作業した。そして出来たところで三人が集まって納得し合い、次のシーンに進むという具合で、四十日間一歩も宿から出ず、後半、いいアイデアが浮ばないと、イライラして多量の睡眠薬と飲酒をチャンポンに使用するようになった。そのため一時は精神の平衡を失うという、息の詰まるような生活が続いたことがあった。とクロさんは言う。(P165)

映画監督の※ジョージルーカスは、「私がフィルムスクールで初めて出会った黒澤作品は「七人の侍」だった。「七人の侍」は私に途方もない衝撃を与えた。私はそれまでそのような力強く、しかも映画的なものを見た事がなかった。私とその文化や伝統など理解していない事など問題にならないくらい、とても激しく感動した。あの瞬間から現代まで黒澤作品は、私の創造的インスピレーションの最も力強い欲求の一つとなっている」という。(P267)

映画は総合芸術だといわれるが、クロさんの場合は、監督は独

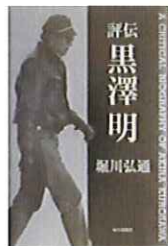
裁者であり総司令官である。そして偉大な創造者である。クロサワ映画は、一将功成つて万骨枯る、というにふさわしいとおもう。(P204)



◇名作「我が青春に悔いなし」「生きる」「七人の侍」など数々の製作現場を助監督として支えた著者が始めて明らかにする“七人の侍”を通して黒澤明の映画人生と、その横顔です。ちなみに著者は「七人の侍」の翌年「あすなる物語」(黒澤明脚本)で監督デビューしました。◇映画製作に於ける脚本(シナリオ)の最重要性については前号(八月号)で紹介しましたが(一スジ・二ヌケ・三ドウサ)“七人の侍”に於ける臨場感溢れる脚本家同士の意見交換のバトル

の場になった“水口園”は著名な(特に鎌倉在住の)文人墨客が常習逗留したといわれる由緒ある旅館でした。ちなみに同館は木協理事瀬古伸一郎さんのお母さんの御実家です。

※世に問うた素晴らしい作品(スターウォーズシリーズ・インディジョーンズシリーズ・アメリカングラフィティ等)がありますが、黒澤監督の晩年の作品に対し、製作面、資金面でも援助したことで知られています。



“坂の上の雲”

司馬遼太郎 著 より

(高橋是清を中心とした視点)

日露戦争前夜、紀州熊野に帰ってきたひとりの男ドクトル榎(大石誠之助モデル)

を中心に激動の明治を生き抜いた人々を描写した小説「許されざる者」辻原登 著(毎日新聞)が上梓されて久しくなります。森宮(新宮)では莫大な山林財産を相続した榎の美しい姪、西千春や大きな柱時計を持った街の浅井と並んで最有力者の一族材木問屋の植松等が登場します。作者辻原さんは自作について虚実混在した二重性(ダブルフォーカス)を楽しんで欲しい旨述べられています。日露戦争の戦費調達で大活躍した高橋是清(実)と上林(かんばやし)道助(虚)の壮大なコラボの場面展開(P25等)は秀逸だと想われます。以下『坂の上の雲』に移ります。このシークエンス(一連の動き)の

事実は“もし外債募集がうまくゆかず、戦費用が整わなければ日本はどうなるか。高橋がそれを仕遂げてくれなければ日本はつぶれる”『坂の上の雲四』と元老井上馨は涙にくれたということです。当時戦費面で著しい差があった日本とロシア(国家予算

はロシアの八分の一)、公債発行に命運をかけた日本、そしてその先兵としての高橋是清(のちに二・二六事件で暗殺された「ダルマ宰相」)。高橋の意を受けて日本公債一千万ポンドの半分を引受けてくれたユダヤ人大富豪ヤコブ・シフ。シフが外債引受けに回らなかつたら、日露戦争の帰趨(きすう)は違っていただろうともいわれています。『坂の上の雲』の主演は子規を除いて秋山兄弟はじめ軍人と政治家ですが銃弾飛び交う戦場とは遠く離れた海外で資金調達に奔走した高橋是清達協役の活躍も又歴史の「コマ」です。尚、高橋とシフのお互いの末裔は日露戦争から一〇〇年を過ぎてなお交友を続けているそうです。

※放映中のNHK大河ドラマ「坂の上の雲」で高橋是清役は名優・西田敏行が演じています。西田さんは大ブレイクした「植村直己物語」(一九八六・共演・倍賞千恵子)での入魂の演技

が印象的です。幅広い(演技の)役者さんだと想います。

◇龍馬 再び  
(NHK大河ドラマ)  
“龍馬伝” 放映を前にして  
…ひとつのエピソード

明治三十七年(一九〇四)二月、日露の風雲が急を上げた時、龍馬が葉山に避寒中の、時の皇后(昭憲皇太后)の夢まくらに立ったことについては当時話題になった。白衣をつけた武士があらわれ「微臣は坂本龍馬と申す者、既に亡き数に入りし者には候へども、海軍の事は生前心掛けたる者故、今回日露開戦の暁は、魂魄は海軍に宿りて、必ず皇国を守護し奉る」と、ふっと消え去る。二夜まで同じ夢を繰り返し返された皇后は不審に思われ、これを側の者に「坂本龍馬と申す者は、かねて聞き及んでいるが、いかなる人物か」と語られた。侍臣が詳細に報告したあと、東京から龍馬の写真を取り寄せると「先夜の夢にあらわれた

人物、この写真と寸分もたがわぬ」と語られたという。このことは当時の「時事新報」に発表され、詩にあるいは歌にもせられ、大いに世間へ喧伝された。これは龍馬と海援隊にからまる後日談である。

坂本龍馬 海援隊始末記  
平尾 道雄 著より

歴史作家の中村彰彦氏(直木賞作家)は「同書を(竜馬がゆく)の取材中だった司馬遼太郎さんの水先案内人をつとめた本である」当時またおなじ著者による「中岡慎太郎」「陸援隊始末記」を併読すれば慶応三年(一八六七)十一月十五日維新回転を目前にしてともに仆(たお)れたふたりの肌合いの違いを知る事が出来ると思います。

(総務委員 瀬古 穰)



メタボリックシンドローム(その6)

昨年、夏の定期健康診断の結果はやはり一昨年と同様、メタボリックシンドロームに該当するとの判断でした。腹囲が八六・四cm(昨年より若干プラス)、中性脂肪が三八四でかなりオーバー。血圧も降圧剤を服用していますが、一五三・八八とやはり少し高めとなっています。(先生からは※白衣性高血圧症といわれています)

言われております)が原因だと思っておりますが、生活習慣病といわれるように毎日の生活そのものの見直しを求められることであり、惰性で流れている習慣をどのように変えて行くか、非常に強い意志を持って対処をすることが必要でしょう。(当然家族の協力も)  
現在又、こりずに杜仲茶を飲んでいきます。

※医師や看護師さんの白衣を見ただけで緊張してしまい、血圧が一時的に上昇してしまいう症状です。



(事務局 柳瀬)

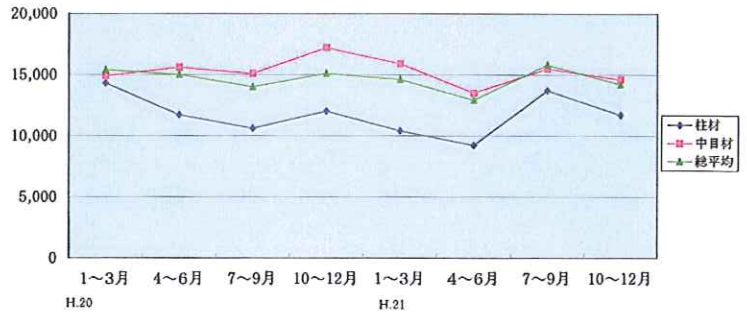
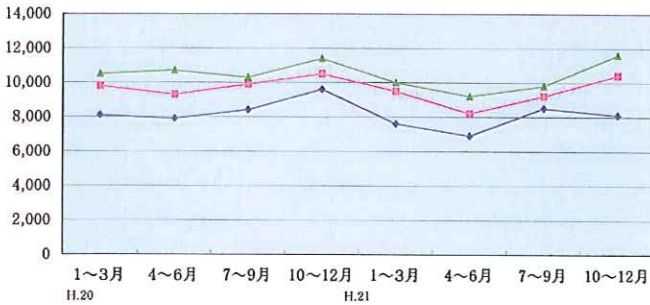
新宮原木市場平均単価(3ヶ月集計)

杉

平成20年				平成21年				
	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月
柱材	8,100	7,900	8,400	9,600	7,600	6,900	8,500	8,100
中目材	9,800	9,300	9,900	10,500	9,500	8,200	9,200	10,400
総平均	10,500	10,700	10,300	11,400	10,000	9,200	9,800	11,600

桧

平成20年				平成21年				
	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月
柱材	14,300	11,700	10,600	12,000	10,400	9,200	13,700	11,700
中目材	14,900	15,600	15,100	17,200	15,900	13,500	15,500	14,600
総平均	15,400	15,000	14,000	15,100	14,600	12,900	15,800	14,200



(H21. 4~6月)期は極端に落込んでいたが7月以降徐々に上昇し(10~12月)期には総平均単価11,000円台に乗る。柱材は依然一進一退。来春以降杉良材入荷予定。相場は総じて堅調に進むものと思われる。

(H21. 7~9月)期は品薄とあって引き合い多く強気配。(10~12月)期には徐々に調整局面に入る。先行き、3mに先安気配。4m尺上良材不足で強含みか?



“匂い立つ 熊野杉の市始め”(久保)

“平成21年初市風景”

◇ 組合員の動静  
草加 浅一氏  
六月三日死亡により組合を脱退されました。  
(平成二十一年十月七日理事会にて承認)

事務局  
年末年始休業のおしらせ  
十二月三十日(水)  
一月五日(火)

組合事務局の月一回休業(土曜日)のご案内  
(一月~六月)  
一月二十三日(土)  
二月二十日(土)  
三月二十日(土)  
四月二十四日(土)  
五月二二日(土)  
六月二六日(土)

◇ お悔やみ  
・山下 喜三氏  
八月二十一日 死亡  
昭和四十二年十二月二十三日生(八十歳)  
昭和四十一年十一月二日に組合に加入、製材業を営む。平成二年五月から十四年五月まで組合理事として新宮港の運営や組合金融についてご指導を頂くとともに組合行事や研修旅行に積極的にご参加頂きました。平成十一年十月には木霊塔のご献木(第四十回)を賜りました。

・加藤 恒久氏  
十月十六日 死亡  
大正十四年三月二十一日生(八十五歳)  
昭和二十七年一月二十七日に組合に加入、建材業を営む。その間、新宮建材協同組合長や新宮商工会議所常議員等を歴任され木材業界のみならず地域経済界の発展に寄与されました。平成七年十月十五日には木霊塔のご献木(第三十六回)を賜りました。  
お二人のご冥福を心よりお祈り申し上げます。



◆ 一月一六日(土) 新春初市  
豊富な優良材を取り揃え、お待ちしております。  
◆ 一月二三日(土) ボウリング大会  
◆ 二月一四日(日) 末社詣り

第 50 回木霊塔建立供養式



10 月 15 日組合恒例の木霊塔建立供養式を開催致しました。本年は記念すべき第 50 回を迎え、献木は同じく創立 50 周年となる紀南木材新緑会から、杉の素晴らしい木霊塔をご献木頂きました。当日は清水文雅本広寺住職によりまして滞りなく厳かに供養を執り行うことが出来ました。式典終了後は、木工展表彰式、今年は組合員も加わり木遣り音頭の披露、盛大な餅投げを行い最後に来賓の皆様と親交を深める懇親会を行い一連の行事を終了致しました。



編集後記

◇ 平成二十二年新年号をお届けします。昨年は紀南木材新緑会が創立五十周年を迎え、記念事業として先輩方との懇親会を行ない昔話で大いに盛り上がりました。(表紙写真)

◇ 話題づくりといえば、今政界で一頭地を抜くのは(危険な要素もありますが)民主党の小沢一郎さんでしょう。かつて彼は民主党の代表選で映画「※山猫」の台詞を引用してこう述べています。「変らず生き残る為には自らが変らねばならない」と、以って瞑(めい)すべしかな?小沢さん。※一九六三(伊)監督ルキノヴィスコンティ

◇ 十一月七日は「許されざる者」辻原登著の中に出てくる場所をめぐる文学散歩(佐藤春夫記念館、新宮市立図書館共催)に参加しました。佐藤春夫記念館から西村伊作記

念館までです。途中成石勘三郎と大石誠之助が酒宴した養老館前などで説明を受けました。

◇ 西村木材店での現地研修会。その規模に皆さん圧倒されたようです。国が計画した事業に沿って出発した新生産システム(全国で十一箇所)大きな注目と期待を帯びての船出です。

◇ 当組合恒例行事の木霊塔建立供養式も昭和二十六年(一九五一年)に創設以来途中中止の期間もありましたが昨年でちょうど五十回を数えました。その間業界の移り変わりは激しく厳しい荒波に晒されておりますが、木霊塔は身動きもせず見守っています。

◇ 今年は寅年ですが、新年早々おとそを飲みすぎてくださいね。大トラになりませんように。

よいお年をお迎え下さい